

## R7 年度いばらき農業アカデミー リーダー農業経営者育成講座の皆さんが 来訪されました

研究推進部 研究推進室

11月26日、茨城県のいばらき農業アカデミー リーダー農業経営者育成講座の受講生の皆さん17名と茨城県職員等10名の計27名が、農工研の研究・業務について意見交換のために来訪されました。

はじめに、農研機構と農工研の概要などご説明しました。

続いて、順に農業基盤情報研究領域 北川巖領域長より「生産者が使える簡単・迅速でリーズナブルな排水改良技術と石礫圃場でも利用できる低コストな暗渠整備技術」について、農業基盤情報研究領域農地整備グループの若杉晃介グループ長補佐より「ICTを活用した圃場水管理システム」について、資源利用研究領域 地域資源利用・管理グループの中村真人上級研究員より「家畜排泄物などの有機性資源からのメタンや消化液の利用」について、資源利用研究領域 地域資源利用・管理グループの大橋雄太研究員より「農業ハウスの環境制御や省エネ技術と営農型太陽光発電」についてご説明しました。

そして、全話題提供者との質疑・意見交換が行われ、普通作、露路栽培、果樹など様々な経営類型の参加者から活発な発言・質疑応答が行われました。その後の名刺交換の時間ではさらに研究者の生の声を聞く機会となったようです。後日送られてきた参加者の感想では、「農研機構について詳しく知らなかったが、自身の栽培品目に関連する研究を調べてみたい」、「経営者として最新情報を収集する必要性を改めて感じた」、「非常に刺激になった。今後の経営で研究機関との繋がるきっかけにしたい」などがありました。



説明する北川領域長



説明する若杉グループ長補佐



説明する中村上級研究員



説明する大橋研究員